

用意する道具

- ・カッター
- ・折り線を付ける道具  
鉄筆、スタイラス、ペーパーナイフ、など
- ・カッターマット
- ・木工用ボンド
- ・鉛筆、定規
- ・つまようじ（ボンド塗り用）
- ・ピンセット

基本の作り方

- ① 展開図は切り出す前に、点線、一点鎖線の上を、折り線を付ける道具で定規を使ってなぞっておきます。こうすることで、折り線がまっすぐに折れ、接着もしやすくなります。
- ② パーツの裏には合印を鉛筆で記入しておきます。
- ③ 切り出したら折り線に沿って折ると形になるので、仮組みをして様子を見ます。
- ④ 接着には木工用ボンドをつまようじの先にとって、のりしろに塗り広げます。張り合わせたら、指の先やピンセットを使って、必ず圧着しておきます。

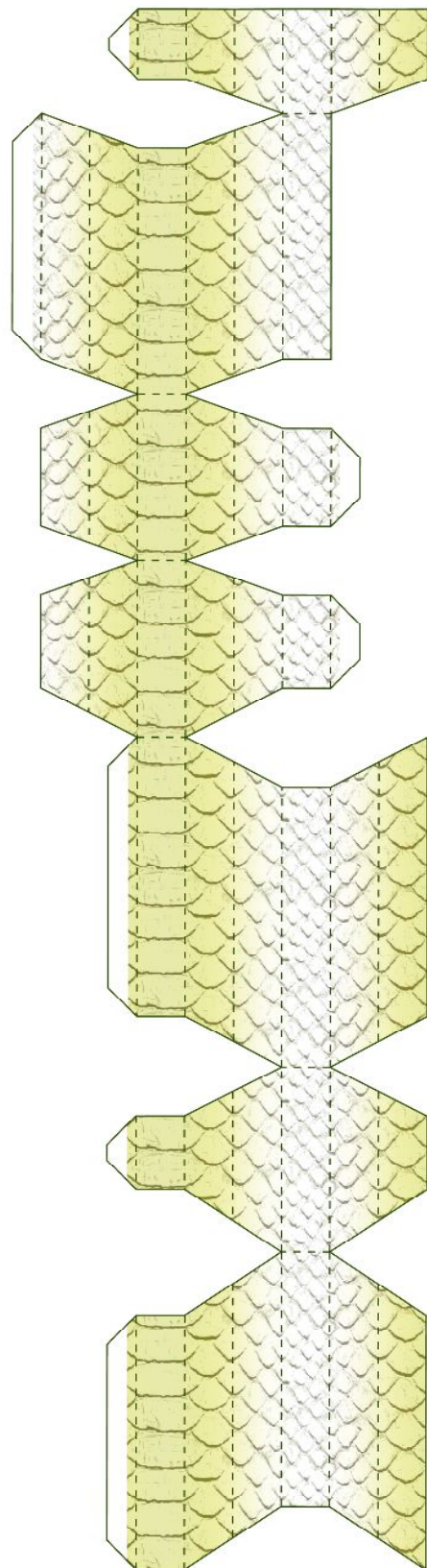
### 作り方

- ① ボディ、しっぽをそれぞれ組み立てて筒状にしておく
- ② しっぽにボディつなぎパーツを接着し(A)、ボディと(B)で接着する
- ③ ボディつなぎパーツをボディの筒の中に通し、反対側の端に出して引っ張ってボディの切れ目をなくして接着する。あまりは切り取る。
- ④ 頭は先に舌を接着してから組み立て、ボディの一番前のパーツにかぶせて出来上がり

- 記号
- 切り取り線（実線）
  - 山折り線（点線）
  - - - - - 谷折り線（一点鎖線）

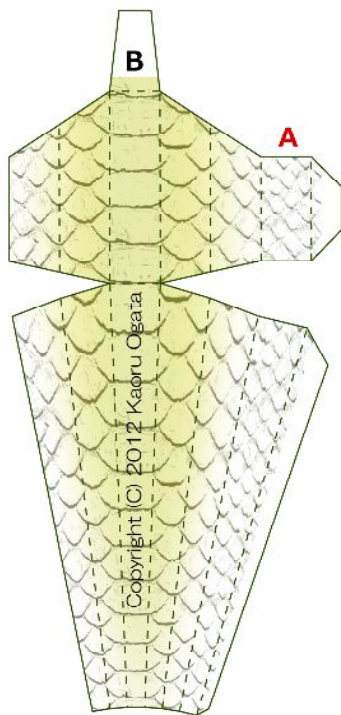
ご注意

- ・鋭利な刃物などを使います。十分に気をつけて作業をしましょう。
- ・個人で楽しむ以外のご利用はご遠慮下さい



ボディつなぎパーツ

### しっぽ



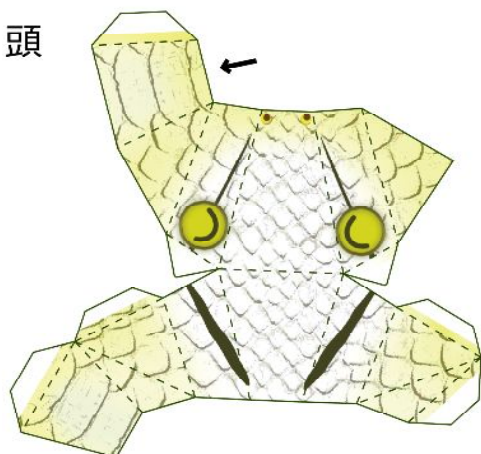
A・B は合印  
(赤字はその場所の裏側が接着面)

### 舌



裏面を矢印の部分の裏側に接着する

### 頭



A

B

ボディ